



第110号
(令和第15号)
令和8年3月25日



公民館は交民館

三和

発行
三和公民館

金沢市上荒屋4丁目82番地
TEL.240-7530

 は三和公民館の館章です

押野

三和

西南部

式典は、西南部公民館和泉文夫館長の開式のことばで始まり、西南部校下代表の高堂賀生さんが市民憲章を読み上げた。続いて、押野公民館今寺幸雄館長が「社会になると様々な人と関わることになる。仲間や家族、地域社会との繋がりがどれほど大切で力強いものかを感じることがたくさんある」と式辞を述べた。

令和7年度 三十歳のつどい

令和七年度、三館合同二十歳のつどいが一月十日(土)金沢市文化ホールで行われ、この日出席した押野(七十二人)・三和(六十九人)・西南部(七十四人)合計二一五人が祝福を受けた。



記念品受取り
野尻 梓未さん(三和)



「閉式のことば」
東公民館長(三和)

式典後には小・中学校時代のアルバムが上映され、そのあと会場を会議棟に移し、恩師の方々に交えた懇親会が行われた。懇親会場では、恩師に近況報告をしたり、一緒に写真を撮ったりと、恩師や旧友との再会は終始和やかな雰囲気にも包まれていた。

べたあと、金沢市より三和校下代表の野尻梓未さんに記念品が贈呈された。そして押野校下代表の中條犀文さんが「私たちの世代は、中学三年生の時コロナウイルスによる被害を経験した。修学旅行や部活動など当たり前だと思っていた学校生活が制限され、思うように過ごせない日々が続いた。そのような状況の中に励まし続けてくださった先生方、家族、困難を乗り越えた仲間が存在が私たちを成長させてくれた。これまで支え見守り続けてくださった全ての皆様により感謝する」と謝辞を述べ、式典は滞りなく終了した。



令和7年度「二十歳のつどい」三和校下のみなさん ~金沢市文化ホール~



インタビューコーナー



恩師の皆さまと



式典会場

三和小学校
恩師の皆さまから

お祝いメッセージ

二十歳を迎えられたみなさん、本日はおめでとうございます。

どんな道に進んだとしても、人との関わりの中で人は成長していくものです。みなさんの人生に、たくさんの素敵な出会いがありますように祈っています。

三和小学校 6年1組
向 誠一 先生



懐かしい映像が上映されて大盛り上がり!

御成人おめでとうございます。これまでのご縁とこれからのご縁を大切に。皆様のご活躍を楽しみにしています。

三和小学校 6年2組
山本 さやか 先生

二十歳を迎えられた皆さん、本日はおめでとうございます。皆さん立派になられたことですね。これからも周りの人と協力し、助け合いながら、それぞれの場所で美しい花を咲かせて下さい。

三和小学校 6年1組
大岩 栄里子 先生(旧姓 鶴谷)

本日はご成人おめでとうございます。今日は行かれずごめんなさい。向先生、さやか先生といっぱい思い出を語り合ってくださいね。

みなさんは、男女性のおよパワーあふれる12歳でした。卒業のとき頂いたお手紙の冊子は、いつも職員室の机の中に入っています。

町で偶然会って声をかけてくれることもとてもうれしいです。女の子はきっととてもきれいになって、私が気づかないだけかもしれませんね。これからの人生が、幸多くすばらしい物になるよう、心から願っています。お元気でね。

三和小学校 6年3組
坂本 理子 先生



ホワイエ



ホワイエ



懇親会場



懇親会場

11/26(水)
お兄さんお姉さんと一緒に!

放課後子ども教室

三和

あそびの城

「三和あそびの城」は、三和校下の子どもたちが、放課後楽しい遊びをしよう!と、三和児童館と公民館が計画した事業です。11月26日(水)、今年も北陸学院大学のお兄さん・お姉さん9人が遊びに来てくださいました。今年のテーマは「みんなでわくわくみわまつり2025」。大学生のお兄さん、お姉さんたちが考えてくださった4つのゲームは、どれもとても楽しかったです。ありがとうございました!また来てくださいね!

場所:三和公民館1階ホール
回数:年間18回開催
参加人数:のべ1266人



たのしみだなあ~



まどあて



コインおとし



つりざおの糸がからまつちゃった



お兄さん、お姉さんありがとう!



9/28(日) **第46回 体育大会** ~残暑厳しい中で~



9月28日(日)、三和小学校グラウンドで、第46回三和校下体育大会が開催された。今年も選手がグラウンドでケガをしないようにと、前日から公民館スタッフで草刈りを行い、そのあとはライン引き、テント設営のための杭打ちなど、担当に分かれて準備を行った。

残暑厳しい中始まった体育大会。昨年から登場した「三和っ子ウーバーリレー」は2年目とあってなかなかスムーズな進み具合だ。昼食タイムには、今、巷でブームとなっている「モルック体験コーナー」も登場し、各町会からの代表者がプレーを体験した。



町会名	キックボール	デカパン	三和っ子ウーバーリレー	綱引き	おもてなし心(水入れ)	一発逆転玉入れ	混合リレー	合計	順位
森戸本	2	2	4	6	2	5	2	23	12
森戸2	2	6	4	4	10	8	2	36	10
森戸3	4	10	10	4	4	3	6	41	6
矢木	10	4	6	10	10	8	10	58	優勝
矢木2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上荒屋本	2	2	4	2	2	6	2	20	14
上荒屋1	4	6	6	10	6	6	6	44	4
上荒屋2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上荒屋3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上荒屋4	6	4	10	2	4	9	4	39	8
上荒屋5	6	2	10	4	6	7	2	37	9
上荒屋6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上荒屋7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上荒屋8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上荒屋9	4	2	4	2	6	2	4	24	11
上荒屋10	6	4	6	6	2	8	10	42	5
上荒屋11	2	2	4	10	2	0	2	22	B.B
上荒屋南	2	10	10	2	2	9	4	39	7
上荒屋東	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上荒屋椿	10	6	6	6	10	3	6	47	3位
中屋南	10	10	10	2	4	8	10	54	準優勝



準優勝 中屋南町会
第3位 上荒屋椿町会



8/28(木) **27人参加**
日帰り学習バス
・能美市防災センター
・北國新聞 白山印刷センター
・トレインパーク白山
(青少年対策部)

4年 大森 千夏
私は日帰り学習バスで、「能美市防災センター」と、「北國新聞 白山印刷センター」、「トレインパーク白山」に行きました。
まず、「能美市防災センター」で防災体験をしました。火災体験では、白いけむりが入り込んだらまっ白でした。防風体験では強い風が吹いていて飛ばされそうでした。
次に、「北國新聞 白山印刷センター」で見学をしました。一階から三階まで新聞用紙が流れていてびっくりしました。三階の見学ルームから見える輪転機は迫力がすごくて、一階のロール紙をたくさん保管されている立体紙庫やそのロール紙を自動で運ぶ口のボットもありすごかったです。
さらに、「トレインパーク白山」に行くと、ドクターイエローと写真を撮りました。そのあと、新幹線の学びと体感エリアとことも遊びエリアで新幹線の事を学んだり、友達とがくれんぼをしてとても楽しかったです。来年も夏休みに日帰りバスに参加したいです。



4年 大野 春妃
私は、三和公民館でのバス旅行へ行ってきました。まずバスで向かったのは、能美市防災センターです。地しんをたいけんできる乗り物があったり、台風やけむりもたいけんすることができました。動画もみたり、地しんなどのこわさがより分かりました。
次に北國新聞 白山印刷センターへ向かいました。動画を見て新聞の作り方を知れたり、工場の中を見せてもらえてよく分かりました。
次は一番思い出のこるトレインパーク白山です。ドクターイエローの前で写真を撮ったり、かやきが走る様子をしっかりと見ることができました。でも三階の遊び場での友達とがくれんぼが一番楽しかったです。今年のバス旅行とても楽しかったです。

11/2(日)

第36回

三和文化祭

雨の中、ありがとうございます



カーペンター
男の手作り教室

男の手作り教室

11月2日(日) 三和公民館・三和児童館を会場に第36回三和文化祭が行われた。この日は、朝、テントを設営する頃までは太陽が顔をだしていたが、その後急速に天候が崩れ、時折雷雨にもなり大変な日となった。それでも朝からたくさんの公民館委員さん・役員さんが集まってくださり、雨の中、準備・設営・販売・片付けと一生懸命に取り組んでくださった。

今年初めて登場した、やきとりの名門「秋吉」。大きなキッチンカーがやってきて、約3時間半で3000本を焼いてくれたが、雨の中、焼きとりを購入される方々で長蛇の列となり、お待ちいただいた方、ご近所様にもご迷惑をおかけし、大変申し訳ありませんでした。

今年は雨のため、1階ホールでのオープニングとなったが、三和児童館ダンスクラブの皆さんによる元気いっぱいのパフォーマンスが会場を明るくしてくれた。



模擬店



配食ボランティア



体力測定受付



子育てサロン



お琴の演奏会



三和児童館



展示会場



児童館ゲームコーナー



三和児童館
みわノラネコ
くんだん

第63回

金沢市 公民館大会

2/15(日)



金沢市公民館
優良役員表彰
(市長感謝状)
新村 和為 様

二月十五日(日)
第六十三回金沢市
公民館大会・公民館
フェア、集集が開催
され、三和公民館か
らは一名の役員が表
彰された。



コーラスフェスティバルに出演された
女声コーラス三和の皆さん

第30回

三和校下

ボウリング大会

2/23(月・祝)



三和少連ゲームの様子



上荒屋橋町会Aチーム



田中さん・今越さん・山本さん

- | | |
|----|---------|
| 優勝 | 上荒屋橋町会A |
| 二位 | 役員チーム |
| 三位 | 中屋南町会 |
| 優勝 | 今越誠 |
| 二位 | 田中健一 |
| 三位 | 山本那琉 |

三和校下ボウリング大会が、今年も少連・公民館合同でハイパステジャーランボウルにて開催された。高校生以上の部は、十二の町会十四チーム・オープン参加が五つの町会十七人と役員チームの合計七十九人。また、小・中学生の部では百十人が参加し、熱戦が繰り広げられた。

三和公民館ホームページ

館報では紹介しきれない写真もたくさん載っています。ぜひ見てね!

スマホにも対応しています!

<https://miwa-k.jp>

三和公民館

検索



みわSDGs学級



福井県年縞博物館 敦賀ムゼウム かまぼこ工場 の旅

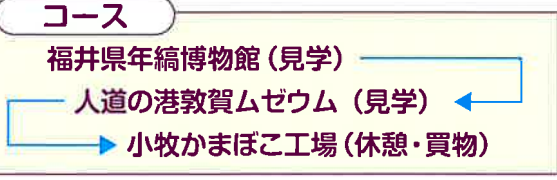
11月9日(日)、この日は朝からあいにくの雨…。でも皆さんは元気に福井県敦賀方面へ日帰り研修に向かった。

最初に訪れたのは、2018年にオープンした「福井県年縞博物館」。ここは、美浜町と若狭町にまたがる三方五湖(三方湖、水月湖、菅湖、久々子湖、日向湖)の1つ、水月湖の湖底から約7万年分の年縞が採取されたことによる、世界で初めての「年縞博物館」。年縞とは長い年月の間に湖沼などに堆積した層が描く特徴的な縞模様の湖底堆積物で1年に1層形成され、縞模様は季節によって違う物が堆積し、明るい層と暗い層が交互に堆積することでできると言われているそう。この年



縞は1年あたり厚さ約0.7mmで、それが1年の欠けもなく7万年分積み重なり、厚さにして45m連続していることが判明したそうだ。

午後から訪れたのは、2008年にオープンした「人道の港敦賀ムゼウム」。敦賀港は、明治から昭和初期にかけて、ヨーロッパとの交通の拠点としての役割を担い、1920年代にポーランド孤児、1940年代に「命のビザ」を携えたユダヤ難民が上陸した日本で唯一の港。数々の苦難を乗り越えて敦賀に降り立ったポーランド孤児とユダヤ難民の史実を中心に、当時の敦賀市民の証言やエピソードの他、今も続く関係者との心温まる交流を紹介し、命の大切さと平和の尊さを発信している資料館である。



10/9(木) 「加賀毛ばり アクセサリー」作り 7人参加

【講師】 目細八郎兵衛商店 目細 勇治 社長

目細八郎兵衛商店の歴史は古く、今から450年前の天正3年から針の製造販売を行ってきた。成形の難しい絹針の目穴/目度(めど)に独自の工夫を凝らし、丸い目穴を細長く開けたことにより今のめぼそ針を作りあげた。八郎兵衛の作る針は糸が通し易いと高く評価され、加賀藩主より「めぼそ」を針の名前として頂いたことから、目細を名字として歴史を歩むこととなったそうだ。



11/5(水) 高齢者学級・SDGs学級合同企画

篠笛とソプラノとピアノのジョイントコンサート 60人参加

【出演】 篠笛(八木 粹久) ソプラノ(奥 京子)・ピアノ(西村 礼子)

【曲目】
・浜辺の歌・やなせたかし「愛する歌より」
・見上げてごらん夜の星を 他

ご夫婦の息もピッタリです!

12/14(日) お正月の寄せ植え 28人参加

11/25(水) 青少年健全育成会議 40人参加

【演題】「インターネットの危険から子どもを守るために」
【講師】 金沢市子ども未来局 青少年健全育成センター 少年育成支援室 室長 森岡 裕生 氏



十一月二十五日(火)、三和校下の各種団体・西南部中学校・三和小学校・保護司・校下スポーツ団体の皆さん・地域の皆さん四十人が参加し、講演会が行われた。

SNSをきっかけとする児童の犯罪被害は令和五年〜六年で増えていて、その大きな原因は「オンラインゲーム」だそう。最初はゲームの中だけの関係だったがそのうちにおじさんと仲良くなり「会おう」となったり、ゲームの中のプレゼントやお金をあげるから「写真を送れ」となることもある。すべてが被害に合うわけではないが、親は子どものゲームに興味をもつてほしい。子どもがランドセルを置いて遊びに行くときは「どこへ行く?」と聞くように、子どもにもスマホを持たせたら関心・責任・知識を持つてほしい。



2/28(土) 避難所開設訓練

60人参加



二月二十八日(土)、金沢市で震度5強の地震が発生したという想定で、三和公民館主催で初めての避難所開設訓練が行われた。訓練冒頭、山田裕三和公民館災害対策部長は「指定避難所である当公民館として初めて訓練を実施した。様々な課題も出てくるが今後の改善に生かしていきたい」と挨拶をした。

退任される役員

体育部副部長 松原 豪
主事 上坂 桂子

公民館役員として公民館に携わっていた頃に主事を頼まれ十四年の歳月が流れました。その間、地域の皆さまには多くのご指導・お力添えを頂き本当に感謝申し上げます。十四年間の中で、新型コロナウイルスによる活動自粛は一番心を痛めた出来事でした。それでも地域の皆さまが再び「つどい・まなび・むすぶ」場所として公民館に集まってくださったことは、大変うれしく思いました。これからも地域の皆さまと共に歩む公民館活動を心より願っております。 上坂 桂子

三和寮下
かなざわコミュニティ防災士
岡田 昌美

「昨年に発生した能登半島地震での対応から教訓を受け、三和公民館が指定避難所となっていくことで今回訓練が行われた。参加者は公民館役員・自主防災会役員・各町会(ただし三和小学校に避難想定のある森戸・矢木方面を除く)、児童館役員・各種団体の方々に地域防災士を含めた約六十名。

訓練内容は、避難所開設訓練と備蓄品組立訓練で、避難をされてきた人たちを一般・高齢者や障害のある方・妊産婦の方など、受付でそれぞれの指定避難部屋に案内した。また備品組立では簡易テント・ベッド、間仕切り・トイレの組立訓練を参加者全員で体験した。それぞれの訓練では初めて体験される方も多く、有意義な訓練になったと思う。

このような訓練は繰り返し行うことによって効果が現れてくる。自助の次に大切な共助の訓練が今後とも続くことを期待し、少しでも早い能登の復旧復興を願い訓練を終了した。

3/1(日) 第34回 教室発表会

約120人参加

1年間の練習成果を披露する「教室発表会」が、3月1日(日)に8団体が参加して行われた。昨年より発表会の最後には「女声コーラス三和・音夢の会・三和児童館」の3団体と会場の皆さまで「ふるさと」を合唱し、能登半島地震災害によるさらなる復興を願った。

また、2階和室では今年も「茶道教室」によるお茶会が開かれ、発表を終えた生徒さんたちにお点前を披露した。



太極拳同好会



寿会体操教室



ハンドベルクラブ(三和児童館)



ダンスクラブ(三和児童館)



音夢(ねむ)の会



茶道教室



ダンスクラブ(三和児童館)



女声コーラス三和



ダンスクラブ(三和児童館)



ブルムローズ・三和(オカリナ教室)



会場の皆さまと「ふるさと」を合唱